



2023 年度法学検定試験 団体受験のご案内

団体受験とは…大学・企業等でまとめて受験することにより、受験料の割引や詳細な試験結果の提供する制度

団体申込資格…大学や企業等，法学検定試験委員会が認めた団体

(初めてご検討される団体様は，お問い合わせください)

団体申込条件…原則として受験者数 20 名以上の団体で，団体会場の設置が可能な団体

(20 名に満たない場合や団体会場の設置が困難な場合は，ご相談ください)

◆◆◆申込みフロー◆◆◆

仮申込み

10 月 3 日(火)までに「団体受験申込書＊」の申込団体名，申込責任者，連絡担当者の欄にご記入いただき，E-mail 添付にて送信してください（その他の欄につきましては，本申込みの際にご記入ください）



受験申込み(本申込み)

10 月 16 日(月)必着で下記の必要書類をまとめてお送りください

【必要書類】

- ・団体受験申込書＊
- ・団体会場実施誓約書＊
- ・受験者全員の願書
- ・受験者全員分の受験料（別紙「団体受験特典」を必ずご参照ください）
取扱書店等発行の「書店払込証書」
または
金融機関交付の「振込明細」
- ・試験会場地図・試験室レイアウト
- ・個人成績の団体宛通知申請書＊



受験票送付

受験者個人宛に 11 月 8 日(水)頃に発送いたします



試験資材到着

11 月 20 日(月)午前中予定でお届けします（なお，問題冊子は試験当日にお届けします）
お届け場所等は事前にご相談させていただきます



試験日：11 月 26 日(日)



試験資材回収

原則として試験当日に回収いたします
(当日差し支える場合は，翌日の回収も承ります)



合否通知・試験結果

受験者個人宛に 1 月 5 日(金)頃に発送いたします
団体宛には，セキュアデリバーにて合格者数等の件数表，団体別解答分析表，得点度数分布表等をお送りしております

団体受験特典

団体受験割引

①全受験者の受験料の一括振込等申込み手続きのとりまとめ 10%

団体内で願書の受付および検定料の送金事務を一括して行っていただいた場合（送金方法は銀行振込）、その手数料分として検定料総額の約10%を返金させていただきます。

②試験会場設置および試験の実施・運営 10%

試験当日、試験会場の設置や試験の実施・運営をしていただく場合、会場費・試験監督および事務連絡費等の費用の一部にあてていただくために検定料総額の約10%を返金させていただきます。
※学生は自校で受験できるので受験しやすくなります。

上記①、②いずれかにより

上記①と②両方で

10%割引（検定料から約10%を返金します）

20%割引（検定料から約20%を返金します）

さらに

*受験者数が100名を超える場合の特例

受験申込者が100名を超える団体様には、そのお礼として特別割引制度があります。団体割引後の受験料から、さらに5%の割引を行います。これにより上記①、②かつ100名を超える場合には最大約25%の割引となります。

【割引率10%の場合の検定料】

- ベーシック〈基礎〉コース 4400円→4000円
- スタンダード〈中級〉コース 6600円→6000円
- アドバンスト〈上級〉コース 9900円→9000円
- ベーシック・スタンダードセット 8800円→8000円
- スタンダード・アドバンストセット 13200円→12000円

【割引率20%の場合の検定料】

- ベーシック〈基礎〉コース 4400円→3600円
- スタンダード〈中級〉コース 6600円→5300円
- アドバンスト〈上級〉コース 9900円→8000円
- ベーシック・スタンダードセット 8800円→7100円
- スタンダード・アドバンストセット 13200円→10600円

◆さらに総数100名以上の場合の割引(15%)

- ベーシック〈基礎〉コース 4400円→3800円
- スタンダード〈中級〉コース 6600円→5700円
- アドバンスト〈上級〉コース 9900円→8500円
- ベーシック・スタンダードセット 8800円→7500円
- スタンダード・アドバンストセット 13200円→11300円

◆さらに総数100名以上の場合の割引(25%)

- ベーシック〈基礎〉コース 4400円→3300円
- スタンダード〈中級〉コース 6600円→5000円
- アドバンスト〈上級〉コース 9900円→7500円
- ベーシック・スタンダードセット 8800円→6600円
- スタンダード・アドバンストセット 13200円→9900円

※100円単位で丸めさせていただいております。

※ご不明点等ありましたら事務局までお問い合わせください。

「お問い合わせ先」

法学検定試験委員会事務局

Email:houken_since2000@jimu-kyoku.net

団体成績分析資料

団体受験をしていただきますと、団体ごとの成績のデータをお渡しいたします。
貴学の学生と全国平均との比較が可能となります。
学生の到達度の確認等のデータとしてご活用ください。

【お送りするデータ】
解答状況表（受験者の解答状況や得点、合否のわかる一覧）、解答分析表（2種類）、得点度数分布、
全体成績解答分析表

※出願時に受験者の承諾のサインが必要となります

解答状況表

解答状況表は、受験生1人ひとりの正答と得点、合否が一覧としてわかります。
エクセルデータでお渡しいたしますので自由に加工してご利用ください。

見本

【解答状況表】

受験番号 氏名	科目名	解答正誤	得点	合計点	合・否
団体コード：901		ベーシック<基礎>コース			
901B-0001	法学入門	〇〇×〇〇〇〇××〇	7	35	合 格
	憲法	××〇〇×〇×〇〇〇××〇×〇	8		
法検 花子	民法	〇×××〇××〇〇〇〇×〇〇×××〇 〇×	10		
	刑法	〇〇〇〇〇×〇××〇×〇×〇〇	10		
901B-0002	法学入門	〇〇×〇×〇〇×〇×	6	21	不合格
	憲法	×××××〇〇××〇×××〇×	4		
法検 太郎	民法	〇〇××〇××××〇×××〇×××× 〇×	6		
	刑法	×〇×××〇〇×〇×××〇××	5		
901B-0003	法学入門	×〇×〇××〇〇〇×	5	32	合格
	憲法	〇××〇×〇〇×××××〇〇	6		
法検 ひかり	民法	〇×××××〇×〇〇〇××〇×〇〇〇 〇×	10		
	刑法	〇〇〇××〇×〇〇〇〇〇〇×〇	11		
901B-0004	法学入門	×〇××〇〇〇×〇×	5	24	不合格
	憲法	〇××××〇××〇×〇×〇××	5		
法検 のぞみ	民法	××〇×〇××〇××〇×〇〇〇〇×〇 ××	9		
	刑法	××〇××〇×〇××〇×××〇	5		
901B-0005	法学入門	×〇×〇××××〇〇	4	24	不合格
	憲法	〇××〇×〇×〇〇〇×〇〇〇〇	10		

解答分析表

解答分析表は、1問ごとに、どの選択肢を何人（何％）が選択をしているか、問題ごとの正答率、誤答率がわかります。また、どの得点クラス（成績の上位から下位）の受験生がどの選択肢を選んでいるかがわかります。

解答分析表① 問題ごとの選択割合と正答、誤答
解答分析表② 得点クラス*ごとの選択割合

*得点クラスとは、全体の成績に応じて5分割して上位からQ 1～Q 5に分けた分析です。

【解答分析表①】

〇〇年 法学検定試験 ベーシック<基礎>コース 解答分析表①																					
団体	コース	科目名	総数	問題 番号	正答	選択肢（１）		選択肢（２）		選択肢（３）		選択肢（４）		選択肢（５）		重答		無答		正答 率	誤答率
						人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率		
901	B	法学入門	120	1	2	5	4.2	84	70	10	8.3	21	17.5	0	0	0	0	0	0	70	30
901	B	法学入門	120	2	2	0	0	96	80	8	6.7	16	13.3	0	0	0	0	0	0	80	20
901	B	法学入門	120	3	4	6	5	13	10.8	18	15	83	69.2	0	0	0	0	0	0	69.2	30.8
901	B	法学入門	120	4	3	23	19.2	21	17.5	56	46.7	20	16.7	0	0	0	0	0	0	46.7	53.3
901	B	法学入門	120	5	2	4	3.3	76	63.3	27	22.5	13	10.8	0	0	0	0	0	0	63.3	36.7
901	B	法学入門	120	6	3	2	1.7	15	12.5	99	82.5	4	3.3	0	0	0	0	0	0	82.5	17.5
901	B	法学入門	120	7	4	6	5	6	5	12	10	96	80	0	0	0	0	0	0	80	20
901	B	法学入門	120	8	3	76	63.3	16	13.3	23	19.2	5	4.2	0	0	0	0	0	0	19.2	80.8
901	B	法学入門	120	9	4	8	6.7	5	4.2	9	7.5	98	81.7	0	0	0	0	0	0	81.7	18.3
901	B	法学入門	120	10	1	30	25	23	19.2	11	9.2	56	46.7	0	0	0	0	0	0	25	75

【解答分析表②】

〇〇年 法学検定試験 ベーシック<基礎>コース 解答分析表②																					
団体	コース	科目名	総数	問題 番号	正答	正答率	得点 クラス	選択肢（１）		選択肢（２）		選択肢（３）		選択肢（４）		選択肢（５）		重答		無答	
								人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
901	B	法学入門	120	1	2	63.3	Q 1	0	0.0	24	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	1	2	63.3	Q 2	1	4.2	21	87.5	1	4.2	1	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	1	2	63.3	Q 3	0	0.0	16	66.7	6	25.0	2	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	1	2	63.3	Q 4	2	8.3	12	50.0	5	20.8	5	20.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	1	2	63.3	Q 5	1	4.2	3	12.5	15	62.5	5	20.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	1	2	63.3	合計	4	3.3	76	63.3	27	22.5	13	10.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	2	3	82.5	Q 1	0	0.0	0	0.0	24	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	2	3	82.5	Q 2	0	0.0	1	4.2	23	95.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	2	3	82.5	Q 3	0	0.0	4	16.7	20	83.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	2	3	82.5	Q 4	0	0.0	5	20.8	19	79.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	2	3	82.5	Q 5	2	8.3	5	20.8	13	54.2	4	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
901	B	法学入門	120	2	3	82.5	合計	2	1.7	15	12.5	99	82.5	4	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0

団体受験の活用方法の例

団体受験校は、法検の受験をさまざまなことに利用しています
キーワードは「客観的基準に基づく教育効果の可視化」です

活用例の一部をご紹介しますので、ぜひご検討ください



①受験料補助・報奨金制度

出願に際して受験料の一部または全部を補助する制度

各コースの半額補助, 一律2000円補助

各コース自己負担1500円～2000円で受験できるように補助

在学中1回に限り補助

アドバンスコースにチャレンジする場合に限り5000円補助 etc.

合格等を条件に報奨金を与える制度

各コースごとに合格報奨金を授与

アドバンスコースに合格をした場合報奨金を授与

通常の合格ではなくエクセレント合格の場合報奨金を授与

報奨金と併せて, 学年末あるいは卒業時に学部長表彰 etc.

②正規科目の教材および到達目標として

導入科目のテキスト等としてベーシック問題集を活用

法学入門等のテキストとして活用し, 受験・合格を目標とする

サブテキストとして個々に活用を促し, 受験・合格を目標とする etc.

さらに進んで, 法学検定試験の合格を目指した講座を設置

「法学基礎演習」(合格しなくても単位が取れるような仕組みも可能) etc.

③合格等を基準に単位認定

可否を基準に単位認定

ベーシック2単位, スタンダード2単位, アドバンス4単位 etc.

成績を基準に単位認定(成績判定)

ベーシック(合格=優, エクセレント合格=秀) etc.

学年とコースを組み合わせて単位認定(成績判定)

ベーシック(1年次合格=秀, 2年次合格=優)

スタンダード(2年次まで合格=秀, 3年次合格=優)

アドバンス(学年を問わず合格=秀) etc.

④卒業までの到達目標(卒業判定の基準として)

合格を一種の卒業要件とし, 卒業試験にも活用

卒業試験制度を設け, スタンダードの合格をもって卒業試験を免除

同時にスタンダードの問題集より卒業試験の問題を出題する

=卒業生が最低限スタンダード合格レベルに達しているとの質保証

⑤課外講座として生協やエクステンションセンター主催講座の設置

正規講座ではなく, 外部に委託して法学検定試験対策講座を開講

委託元は, 生協やエクステンションセンター etc.

委託先は, LECやTAC, 大原学園 etc.

⑥編入試験の受験要件

ベーシック合格を編入試験出願の要件

法学部の3年次生として受け入れられる基礎力が備わっていることの確認として

2023 年「法学検定試験」団体申込の詳細

団体申込資格：大学や企業等、法学検定試験委員会が認めた団体です。

団体申込条件：原則として受験者数 20 名以上とします。

申込責任者：あらかじめ申込責任者を決めていただきます。

1. 仮申込み

10月3日（火）までに「団体受験申込書」をメール添付にて送信してください。

この段階では、（４）～（７）および押印欄は空欄で結構です。
この仮申込みが期日までに送信されない場合は団体受験をお受けできない場合がありますのでご注意ください。

2. 受験申込み（本申込み）

本申込みは、法学検定試験委員会事務局に 10月16日（月）必着でお願いいたします。

～本申込み時に必要な書類～

〈1〉団体受験申込書

〈2〉団体会場実施誓約書

〈3〉受験者全員の願書*1

〈4〉受験者全員分の受験料振込の証明書類

（取扱書店等発行の「書店払込証書」または金融機関交付の「振込明細」）

〈5〉試験会場地図・試験室レイアウト

〈6〉個人成績の団体宛通知申請書 ***2**

*1 団体申込予定の方が個人申し込みで出願された場合、団体への合流は認められませんので、ご注意ください。

*2 「〈6〉個人成績の団体宛通知申請書」は団体受験者の成績結果（合否、各科目の個人データおよび団体の解答分析表を含む）の団体宛通知を希望されない場合は、お送りいただく必要はありません。

通知を希望される場合は、団体受験者の成績結果（合否および各科目の個人成績データ等を含む）が申込責任者に通知されることを受験者本人に十分説明のうえ、願書受付時に、「願書」の「⑧団体名」欄下の個人成績の通知承諾署名欄に必ず本人にご署名いただけてください。署名がない方の成績は通知できませんので、お気をつけください。

なお、「〈3〉受験者全員の願書」の中に、学外や社外の受験者が含まれ、それらの受験者を団体の成績結果に入れないことを希望する場合は、該当の受験者の「願書」の「⑧団体名」欄に団体名に続いて「外」と赤で記入してください。

3. 団体試験会場

試験会場は各団体様でご用意いただきます。

団体受験申込書「(4) 試験実施会場」に試験を実施する会場を記入してください。これは、受験票に記載し、受験者に当日の試験会場として案内されます。また、試験室はコース別でご用意ください。午前中に実施するベーシックコースとアドバンストコースを同室で実施することはできませんのでご注意ください。

会場は、厳正・公平な試験を実施していただけることを前提とし、試験会場までの最寄駅からの地図、試験会場のフロア図、試験室の配席図をご提出いただきます。

試験座席配置については、受験者同士の間が1席以上あれば1つの机に何名掛けかは問いません。

4. 受験票の送付

受験票は11月8日(水)頃に受験者個人宛に一斉発送いたします。

5. 検定試験監督・ 運営体制

厳正・公正な試験実施体制確保のため、「誓約書」を提出いただくとともに、「団体会場実施規定」および「団体会場実施マニュアル」に従っていただきます。

目安としては、団体試験責任者1名、各試験室に試験監督1名のほか、受験者60名につき1名の監督補助者を必要としますが、団体のご事情によっては多少の緩和が可能なケースもありますので、詳しくは事務局までご相談ください。

検定試験実施の日時・実施方法等は、一般試験会場と同一の条件で行っていただきます。

厳正・公正なる試験実施を担保するため、試験当日、試験委員会から「試験監理者」を派遣することがあります。

6. 可否通知・試験結果

可否通知・試験結果は受験者個別に送付いたしますが、ご希望により、受験者全員の「団体成績表」等を団体申込責任者に、セキュリティレベルの高いメールにてお送りしています(団体申込責任者以外にお送りする場合には、その旨ご指定ください)。団体受験者の成績結果(可否、各科目の個人データおよび団体の解答分析表を含む)を必要とする団体は

「2.〈6〉」に関する説明をご参照ください。

7. 受験料のお支払方法

受験料はつぎの(a)か(b)のいずれかの方法で、受験者全員分をまとめてお支払ください。

(a) 取扱書店等の利用…取扱書店等に受験料を支払い、書店発行の「④書店払込証書(団体申込用欄使用)」をお送りください。

(b) 銀行口座への振込…払込金融機関から交付される振込明細書をお送りください(振込の際は必ず団体名を明記してください)。

※銀行口座への振込日の都合で振込書類を願書と同時に送りいただけない場合は申込書(6)に振込予定日を明記してください(試験日までのお振

込をお願いします）。

※特にご事情のない限り、割引額を差し引いた額（8.参照）でのお振込をお願いしております。

振込先口座

みずほ銀行 銀座支店 （普 通） 2 2 7 5 9 0 5

（口座名）法学検定試験委員会事務局

ゆうちょ銀行 <ゆうちょ銀行から> 0 0 1 8 0 - 3 - 5 6 7 5 3 0

<他行から> 〇一九支店 （当座） 0 5 6 7 5 3 0

（口座名）法学検定試験委員会事務局

8. 受験料の割引

※具体的な割引後の受験料は別紙「団体受験特典」をご参照ください

- ① 会場の設置および当日の試験実施・運営を行っていただく場合、会場費、試験監督および事務連絡費等の費用の一部にあてていただく等のために検定料総額の約 10% を割引させていただきます。
- ② 団体内で取扱書店等を利用されず、願書の受付および検定料の一括送金事務を行っていただく場合（送金方法は銀行振込）、その手数料分等の意味で検定料総額の約 10% を割引させていただきます。

上記①と②により、検定料から最大約 20% の割引となります。

なお、銀行振込でお支払いただく場合は、あらかじめ割引額を差し引いてのお振込をお願いいたします。

ご請求書が必要な団体様は申込書(6)請求書要否欄にてご連絡ください。書類の確認が完了次第、ご郵送いたします。

定価の受験料を一旦お支払いいただいた上での割引分の返金が必要な場合は、団体受験申込書（7）の返金振込金融機関名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義人を記入してください。

※返金先が昨年と同様の口座でも口座記載欄にはご記入をお願いいたします）

*大口団体様の特例

受験申込者が延べ 100 名を超える大口団体様には、特別割引制度を設けております。団体割引後の受験料から、さらに約 5% の割引を行います。

「お問い合わせ先」

法学検定試験委員会事務局

Email:houken_since2000@jimukyoku.net

ご不明な点があればお問い合わせください

【2023年法学検定試験 団体受験申込書】

* 仮申込みの際は(1)～(3)を必ずご記入いただき、**10月3日(火)までに事務局までメール添付にてお送りください**
それ以外の項目は本申込み**(10月16日(月)必着)**の際にご記入いただき原本をご郵送ください

フリガナ	
申込団体名 (1)	

フリガナ	
申込責任者名 (2)	(印)
所 属	
メールアドレス	
TEL/FAX	/

フリガナ	
連絡担当者名* (3)	
所 属	
メールアドレス	
TEL/FAX	/

*連絡担当者は試験の前後を通じ事務局との連絡窓口になっていただく方です

◆ 団体受験者の成績結果 (要 ・ 不要)

※団体受験者の成績結果の通知には、別紙「個人成績の団体宛通知申請書」が必要です。成績は申請書の記載先にお送りいたします。

試験資材搬入先住所 (事前搬入)	(4) 〒			
試験実施会場住所 (試験当日資材搬入先)	〒			
試験実施会場	ベーシック(基礎)	キャンパス名	棟・号館名**	教室名**
	スタンダード(中級)	キャンパス名	棟・号館名**	教室名**
	アドバンスト(上級)	キャンパス名	棟・号館名**	教室名**

**受験票記載可能文字数は、試験棟は18文字、教室名の記載は8文字までです(記号含む)。

コース名	定価	割引後金額***	志願者数	計
ベーシック(基礎)	4,400円	円 × 名		円
スタンダード(中級)	6,600円	円 × 名		円
アドバンスト(上級)	9,900円	円 × 名		円
ベーシック・スタンダード	8,800円	円 × 名		円
スタンダード・アドバンスト	13,200円	円 × 名		円
(5) 合計				円
志願者数 (割引後金額については、別紙「団体受験特典」の「団体受験割引」をご参照ください。)		実際にお支払いいただいた金額 (どちらかにチェックを入れてください)		
		☐ 合計額(割引後)どおり ☐ 定価支払		

□返金あり

***割引後金額は、団体受験料一覧で必ずご確認ください。割引率が不明な場合は事務局にお問い合わせください。

支払方法 (6)	1. 特約書店 2. 銀行振込※	支払(予定)日	月 日 予定 (※ 左記で2. 銀行振込の場合のみ)
請求書 (銀行振込の場合に限る)	1. 要 2. 不要	請求書送付先: ☐ 申込責任者 ☐ 連絡担当者 ☐ その他()	

※法学検定試験委員会より返金がある場合は以下を必ずご記入下さい。

振込金融機関名	
口座番号 (7)	
フリガナ	
口座名義	
☐ 昨年と異なる口座です ☐ 昨年と同様の口座です※ (※昨年と同様の口座でも上記口座記載欄をご記入をお願いいたします)	

事務局記入欄

重 要

§ 誓約書の提出について §

- ① 下記の誓約書は団体会場受験申込の場合、必ず「団体受験申込書」と一緒に法学検定試験委員会にお送り下さい。
- ② 実施連帯責任者は申込責任者とは別の方をお願いします（実施連帯責任者は必ずしも試験実施を担当する必要はありません）。

§ 団体会場実施規定（抜粋） §

下記①から⑦は、「団体会場実施規定」から抜粋要約したものです。なお、この規定に違反して実施した場合は、受験者全員の答案を無効とし、受験料は返却いたしません。

- ① 試験実施日時の厳守 : 実施日時の変更はできない。
- ② 試験時間の厳守 : コース別に試験時間が異なるので注意。
- ③ 適切な試験会場 : 試験を実施するうえで適切な会場を使用する。
- ④ 厳正・公平な試験監督 : 試験監督は厳格に行う。
- ⑤ 試験資材の取扱い : 試験資材は到着後、すみやかに点検し、試験当日まで厳重に保管する。
- ⑥ 受験指導の禁止 : 試験資材到着後の受験指導は禁止する。
- ⑦ 試験後の解答用紙の返送 : 試験終了後は、枚数や必要事項記載の確認のみを行い、解答内容に手を加えてはいけない。解答用紙は、原則として当日試験終了後に指定運送業者に引き渡す。

団体会場実施誓約書

法学検定試験委員会 殿

今回の法学検定・団体会場受験申込みにあたり、団体会場実施規定を厳守し、厳正・公正に試験を実施することを誓約します。

なお、規定に反して実施した場合に生ずる一切の責任は、申込責任者および実施連帯責任者が負うことに異存ありません。

2023年 月 日

試験の実施日 2023年11月26日

申込団体名 : _____

所在地 : _____ 〒 _____ 電話 _____

申込責任者 : _____ 印（所属 _____）

実施連帯責任者 : _____ 印（所属 _____）

団体会場実施規定

本規定は法学検定試験の団体会場実施について定めたものです。

団体会場の申込責任者は試験当日の責任者として、本規定に従い、厳正・公平に試験を実施してください。

本規定に違反して実施した場合に生ずる一切の責任は、申込責任者に負っていただきます。

【試験の実施】

1. 試験実施日時の厳守

所定の実施日時を厳守してください。いかなる理由でも所定の日時以外での試験実施はできません。

所定の実施日時以外に実施した場合は、当該受験者は全員失格とし、答案の採点はいたしません。受験料の返却もいたしません。

2. 試験時間の厳守

所定の試験時間を厳守してください。いかなる理由でも所定の試験時間の延長・短縮等はできません。

3. 適切な試験会場

厳正・公平な試験を実施するうえで、適切な会場（教室）を使用してください。

申込時に、使用する会場（教室）名および試験用収容人数ならびに机の配置図等をご提出いただきます。

4. 厳正・公平な試験監督

試験監督にあたっては、本規定および別途送付する当年度の「団体会場実施マニュアル」に従い、厳正・公平に行ってください。

運営にあたって、試験の前後を含め試験実施本部と連絡が取れる状態にある団体試験責任者1名のほか、人数の目安としては、各試験室に試験監督1名、および受験者60名につき1名の監督補助者を必要とします。

試験教室の監督を含め試験業務を補助員が担当する場合は、補助員に本規定および「団体会場実施マニュアル」の記載事項を事前に説明し徹底してください。

試験実施にあたっては、受験生からの試験問題に関する質問は一切受け付けないでください。

【試験資材・解答用紙の取扱い】

5. 試験資材の取扱い

- (1) 到着した試験資材は、送付品目と部数（枚数）の点検を行ってください（必ず複数人で行ってください）。ただし、問題冊子は試験当日に別便でお届けいたします。
- (2) 送付品目・部数（枚数）の点検後の試験資材は再梱包し、厳重に保管してください。
- (3) 試験資材には各コースの志願者数に応じた「解答用紙」と、印刷不鮮明や破損・汚損に備えて、若干の予備が加わります。

6. 受験指導の禁止

試験準備のための特別指導等は自由ですが、試験資材到着後の指導や模擬テスト等を行わないでください。

7. 試験後の解答用紙の返送

- (1) 試験終了後は、解答用紙枚数と必要事項のマーク漏れがないかの確認のみ行い、解答内容には一切手を加えないでください。
- (2) 解答用紙は、原則として当日の試験終了後に、差し支えがある場合には翌月曜日の午前中に指定運送業者が引き取りに伺います。

以 上

2023年 月 日

法学検定試験委員会事務局 行

送付先 houken_since2000@jimu-kyoku.net

「出願書類等申込書」

以下のとおり、出願書類等を申込みます。

申込資材について	
受験要項（パンフレット）	部
願 書 ※	部
ポスター	枚

※願書が足りなくなってしまった場合、問題集・過去問集の巻末に願書が切り取り方式で封入されておりますので、学生さんが問題集・過去問集をお持ちの場合はご活用ください。また、団体受験に限りコピーした願書への記入でも受理いたしますので、緊急時はそちらもご利用ください。

申 込 団 体 名

〒

送 付 先 住 所

ご 所 属

ご 担 当 者 名

電 話 番 号

メールアドレス

法学検定試験委員会 御中

個人成績の団体宛通知申請書

受験者は、申込み団体への個人成績の通知を承諾した証として、願書所定の欄へ署名を
しており、法学検定試験の団体受験申込みにあたり、個人成績の通知を承諾した受験者の
合否等の個人データの通知を申請します。

□団体・グループ責任者への個人成績の通知を承諾し、願書署名欄に署名のある受験者の成績のみである
ことを確認しました。

申込団体名 _____

申込責任者 _____ 印

成績データは、私宛に送付してください。

- ☐ 申込責任者
- ☐ 連絡担当者
- ☐ その他

住所 _____

宛名 _____

_____ 年 月 日

☐ 成績データ送付先メールアドレス

年 月 日

法学検定試験委員会事務局 宛

団体受験申込書類 送付状

以下のとおり、団体受験申込みに関する書類を送付します。

必要書類	☒	備考
・2023年法学検定試験 団体受験申込書		
・願書		受験者全員分
・個人成績の団体宛通知申請書		必要な場合のみ
・団体会場実施誓約書		団体会場設置校のみ
・地図、教室レイアウト図		団体会場設置校のみ
・受験料の支払明細書類 (未振込の場合：振込予定日 月 日)		試験日までにお振り込みください
・団体受験申込書類 送付状		本紙

(願書の記載内容確認注意事項)

- ☐ 受験者の成績の提出を要する場合には、願書に受験者の署名があることを確認 (署名のない受験生の成績は提供できません)
- ☐ 団体受験に○印、団体名・グループ名の記載を確認
- ☐ すべての受験者の願書に不備がないかを確認 (住所無し、生年月日不備)

申 込 団 体 名 _____

〒 _____

住 所 _____

ご 担 当 者 名 _____

電 話 番 号 _____

メールアドレス _____

2023年 月 日

法学検定試験委員会事務局 行

送付先 houken_since2000@jimu-kyoku.net

「試験に関する説明等依頼書」

以下のとおり、試験制度に関する説明等を依頼します。

	○・×	ご希望時期	曜日と時間帯の候補
電話によるご説明			
直接お伺いしてのご説明			
学生向けのガイダンス (対面 / オンライン)			

- * 時期は、なるべくご希望に添えるように調整させていただきます。
- * オンラインガイダンスも承ります。



【参考】2022、2023 年度の訪問実績

北海道・東北地区：3 校，関東地区：17 校，東海・信越・北陸地区：5 校
関西地区：5 校，中四国地区：1 校，九州・沖縄地区：3 校

申込団体名

〒

住所

ご担当者名

電話番号

メールアドレス



2023 年 法学検定試験

「グループ受験」のご案内

試験日 2023 年 11 月 26 日(日)

・・・他大学と競って優秀グループ賞をめざしてみませんか？・・・

ゼミやサークル、企業内のグループ等 10 名以上で受験される場合「グループ受験」を設定しています。
グループ受験の場合、受験料の割引があります。

また、代表者に受験者の成績・グループ全体の成績結果をお送りします。

合格者上位 5 名の平均点が最も高かったグループを表彰します！

ゼミ・サークルでの学習目標の設定・確認、企業内の法務研修等に是非ご活用ください

特典

1. 全コース、セットを特別価格で受験できます
2. 「グループ責任者」に下記のものをお送りします。
 - ① グループの成績（平均点等）
 - ② グループ受験者の成績一覧
 - ③ グループ全体の解答分析表

をお送りします（ただし、上記資料の提供には、願書の「個人成績の通知承諾」の欄に、受験者本人による事前の署名があることが条件となります）。

グループ申込条件：原則として各コースそれぞれ 10 名以上とします

※複数コース併願者を含む場合、いずれかのコースの受験者が 10 名以上であれば、
もう一方のコースの受験者が 10 名以下でも構いません。

グループ責任者：グループ内で申込責任者（代表者）を 1 名決めてください

※グループ責任者は受験者以外の方でも構いません。

※連絡先として登録させていただき、グループ成績も責任者宛に送付します。

《申込み方法》

1. 申込み期間 ・ 受験料	出願受付期間 : 2023 年 9 月 12 日 (火) から 願書提出締切 : 2023 年 10 月 16 日 (月) 事務局必着 受験料 (税込) : <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">ベーシック〈基礎〉コース</td><td style="text-align: right;">4,400 円→ 4,000 円</td></tr> <tr> <td>スタンダード〈中級〉コース</td><td style="text-align: right;">6,600 円→ 6,000 円</td></tr> <tr> <td>アドバンスト〈上級〉コース</td><td style="text-align: right;">9,900 円→ 9,000 円</td></tr> <tr> <td>ベーシック・スタンダードセット</td><td style="text-align: right;">8,800 円→ 8,000 円</td></tr> <tr> <td>スタンダード・アドバンストセット</td><td style="text-align: right;">13,200 円→ 12,000 円</td></tr> </table> ※出願受付期間・締切日・受験料が個人受験と異なります	ベーシック〈基礎〉コース	4,400 円→ 4,000 円	スタンダード〈中級〉コース	6,600 円→ 6,000 円	アドバンスト〈上級〉コース	9,900 円→ 9,000 円	ベーシック・スタンダードセット	8,800 円→ 8,000 円	スタンダード・アドバンストセット	13,200 円→ 12,000 円
ベーシック〈基礎〉コース	4,400 円→ 4,000 円										
スタンダード〈中級〉コース	6,600 円→ 6,000 円										
アドバンスト〈上級〉コース	9,900 円→ 9,000 円										
ベーシック・スタンダードセット	8,800 円→ 8,000 円										
スタンダード・アドバンストセット	13,200 円→ 12,000 円										
2. 受験申込み	下記の書類を揃え、期間内に、法学検定試験委員会事務局に送付してください。 ～ 申込時に必要な書類～ 1. グループ受験申込書 (ウェブサイト上からも入手可能です) 2. 受験者全員の願書 (下記 ※1 参照) 3. 受験者全員分の受験料の領収書類 (下記 ※2 参照) ※1 願書記入上の注意 (1) 受験地欄②にはグループ内で同一の受験地区をご記入ください。 (2) 願書記入欄⑦の「グループ受験」を必ず○で囲んでください。 (3) 願書記入欄⑧のグループ名を記入してください。 (4) 願書記入欄「個人成績の通知承諾」の欄に署名がある受験者の成績を提供いたします。<u>グループ責任者に成績が通知されることを受験者本人に十分説明のうえ、願書に必ず本人の署名があることを確認して回収してください</u> (試験の成績等、資料の提供には、願書に受験者本人による事前の署名があることが条件となります)。 ※2 受験料のお支払 ●「グループ受験申込書」に必要事項を記入し、受験者全員分の受験料を下記の振込先にお振込みください (ATM 可・インターネットバンキング不可)。 取扱書店・ウェブサイト・コンビニ店頭設置機械からのお支払・申込みはできません。 《受験料振込先》 みずほ銀行 銀座支店 (普 通) 2275905 (口座名) 法学検定試験委員会事務局 ゆうちょ銀行<ゆうちょ銀行から>00180-3-567530 <他行から>〇一九支店 (当座) 0567530 (口座名) 法学検定試験委員会事務局 ●受験料はグループ責任者が一括してお振込みください。 金融機関・ATM で交付された「利用明細」または「振込証明書」にグループ名を明記し、その他の出願書類と一緒に事務局に郵送してください。										

3. 試験会場	全国 11 地区に設置する「一般会場」での受験となります。同一グループの受験者は原則として同一会場が指定されます。 グループ責任者は「グループ受験申込書」で受験地区を選択してください（下表・願書裏面参照。「願書」で「グループ受験申込書」と異なる受験地が記入されていた場合は、「グループ受験申込書」を優先します）。 <table><tr><th rowspan="2">地区名</th><th rowspan="2">札幌市</th><th rowspan="2">仙台市</th><th colspan="2">東京都</th><th rowspan="2">愛知県</th><th rowspan="2">京都市</th><th rowspan="2">大阪府</th><th rowspan="2">岡山市</th><th rowspan="2">愛媛県</th><th rowspan="2">福岡市</th><th rowspan="2">沖縄県</th></tr><tr><th>A地区</th><th>B地区</th></tr><tr><td>番 号</td><td>01</td><td>02</td><td>03</td><td>04</td><td>05</td><td>06</td><td>07</td><td>08</td><td>09</td><td>10</td><td>11</td></tr></table> グループ受験者が、個人で他のコースを申し込んだ場合、同じ試験会場になるよう調整を致しますので会場移動の心配はありません（ただし、同時申込みとはならないためセット料金にはなりません）。	地区名	札幌市	仙台市	東京都		愛知県	京都市	大阪府	岡山市	愛媛県	福岡市	沖縄県	A地区	B地区	番 号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
地区名	札幌市				仙台市	東京都								愛知県	京都市	大阪府	岡山市	愛媛県	福岡市	沖縄県							
		A地区	B地区																								
番 号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11																
4. 受験票の送付	受験票は受験者個人宛に <u>11 月 8 日（水）頃</u> に東京から普通郵便で発送します。																										
5. 合否通知 ・ 試験結果	合否通知・試験結果は受験者個人宛に送付いたします。 「グループ成績表（①グループの成績・②グループ受験者成績一覧・③グループ全体の解答分析表）」をグループ責任者宛に<u>セキュリティレベルの高いメール</u>にてお送りいたします（グループ責任者以外にお送りする場合には、その旨ご指定ください。試験の成績等、資料の提供には、願書の「個人成績の通知承諾」の欄に、受験者本人による事前の署名があることが条件となります）。																										

法学検定試験委員会事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント3階
E-Mail : houken_since2000@jimu-kyoku.net Twitter :  @houken_since00



No. ()

【2023年法学検定試験グループ受験申込書】

フリガナ	
グループ名	
フリガナ グループ 責任者名	(印)
責任者住所 (資料送付先)	〒□□□-□□□□ 都道府県 (市町村・番地まで) (マンション・アパート名、大学名等)
メールアドレス	
電話番号	()
FAX番号	()

希望受験地※	地区名		※申込詳細・願書裏面等を参照のこと
	番号		

該当するコースに「○」を付けてください。

受験者氏名	ベーシック(B) 4000円	スタンダード(S) 6000円	アドバンス(A) 9000円	B・Sセット 8000円	S・Aセット 12000円
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
受験者数合計	名	名	名	名	名
受験料合計	円	円	円	円	円

【総合計（振込金額） 円】

※1 原則として各コースそれぞれ10名以上の場合を1グループとします(セットでお申込みの方がいる場合、そのセットのいずれかのコースが10名以上であれば、もう一方のコースの受験者が10名以下でも構いません。)

※2 受験者数が多い場合には、用紙をコピーし、受験者氏名をお書きください。その際、左上に通し番号・グループ名を必ず記入してください。

※3 受験料は税込価格です。